

2021年度 進級・卒業判定基準

《進級判定基準》

- ・全学年
 - (1) 態度評価を判定要件とする。
- ・第1学年
 - (1) 全科目60点以上を合格とする。
 - (2) 「医学入門実習」、「施設体験学習Ⅰ」はAA、A、B、Cを合格とする。
 - (3) 第2外国語から2単位、一般教養選択科目から3単位以上修得しなければならない。
ただし、第1年次で修得しようとする単位は46単位を超えてはならない。
- ・第2学年
 - (1) 全科目および基礎医学CBTの成績が60点以上を合格とする。
 - (2) 「施設体験学習Ⅱ」は、AA、A、B、Cを合格とする。
- ・第3学年
 - (1) 全科目および臨床医学CBTの成績が60点以上を合格とする。
 - (2) 「RMCP (Research Mind Cultivation Program)」は、AA、A、B、Cを合格とする。
- ・第4学年
 - (1) 全科目の成績が60点以上を合格とする。
 - (2) 共用試験CBTの成績がIRT値440以上を合格とする。
 - (3) 共用試験OSCEの成績が60点以上を合格とする。
 - (4) 合同学習会および集中講義の出席状況を判定の参考とする。
 - (5) PCCCE、クリニカル・クラークシップおよび総合試験CBT-Aの成績は、第5学年の進級判定の要件とする。

※共用試験CBT及びOSCEのいずれかが不合格の場合、クリニカル・クラークシップを履修することはできない。この場合、別プログラムを履修することとする。なお、本プログラムの履修は翌年度の共用試験受験資格とし、欠席は認めない。
- ・第5学年
 - (1) クリニカル・クラークシップの成績（第4学年履修科目を含む）、総合試験CBT-A（第4学年受験）、総合試験CBT-Bおよび総合試験CBT-Cの成績が全て60点以上を合格とする。
 - (2) クリニカル・クラークシップの態度評価は、AA、A、B、Cを合格とする。
 - (3) 卒試トライアル（仮称）の成績は、総合的に評価する。
 - (4) 合同学習会、合宿講義および集中講義の出席状況を判定の参考とする。
- ・第6学年
 - (1) クリニカル・クラークシップの成績、Post-CCOSCEおよび総合試験CBT-Cの成績が60点以上を合格とする。
 - (2) クリニカル・クラークシップの態度評価は、AA、A、B、Cを合格とする。
 - (3) 卒業試験A、B、Cの配分を2：2：1として集計したものが必修問題80%以上、医学総論・医学各論の合計70%以上、禁忌肢問題選択数が各3問以下を合格とする。
なお、合否判定は卒業試験A、B、Cおよび卒業試験再試験の結果を総合的に勘案し決定する。
 - (4) 卒前医学教育総括講義、合宿講義および集中講義の出席状況を判定の参考とする。
 - (5) 予告している公衆衛生を含む各科講義および試験については卒業判定において総合的に評価する。